

## 「東日本大震災を通して子ども支援を考える」

### ～子どもの権利条約の観点から～

1. 日時：6月9日(木) 19時～20時50分（開場 18時30分）
2. 場所：富山県総合福祉会館(サンシップとやま)研修室 602、603
3. 名称：「東日本大震災を通して子ども支援を考える」  
～子どもの権利条約の観点から～  
事例提供1 明橋大二（とやま子どもの権利条約ネット代表）  
「東日本大震災の子どもへの影響と支援の課題」  
事例提供2 川渕映子さん（N G O アジア子どもの夢代表）  
「被災地の現場から」
4. 主催：とやま子どもの権利条約ネット
5. 趣旨：東日本大震災において、さまざまな子ども支援がなされているが、今一度、子どもの権利保障の観点から、支援のあり方を見つめなおし、問題意識を共有し、今後のあるべき支援を考えたい。
6. 対象：子ども支援に関わる行政機関・教育機関、企業、N P O、マスコミ、市民団体など。
7. 参加費：500円
8. 連絡先：とやま子どもの権利条約ネット事務局 成川 080-3742-3405

（「とやま子どもの権利条約ネット」は、2009年に富山県で行われた「子どもの権利条約フォーラム 2009in とやま」の成果を今後につなげ、子どもの権利条約の啓発を通じて、子どもも大人も幸せな地域づくりに貢献することを目的に結成された団体です）